

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。

身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613



▲トンネルの中で説明を受ける子供たち

工事中のトンネルを探検

芦原トンネル(仮称)見学会

見学会には、村内の小学5年生93人が参加。子供たちは、公民館で相双建設事務所及び建設技術センターの職員から、トンネル工事の概要や見学の注意などを受けた後、工事現場へとバスで移動しました。現場に到着した子供たちは、ヘルメットと防塵マスクを装着し、トンネルの中へ入り、天井から雪が滴る未舗装のトンネル内部を、現在掘削を終えた250メートル先まで歩いて移動。奥では、「ドリルジャンボ」と呼ばれる工事車輜やトンネル内部の構造などについて

芦原トンネル(仮称)見学会は2月25日に行われ、地元住民や小学生らが工事中のトンネルを見学しました。

説明を受けました。見学会に参加した子供たちは「こんなに大きな機械がトンネルを作っているなんて思わなかった。

とても勉強になった。完成が楽しみ」と感想を話していました。芦原トンネルは平成18年開通予定です。

給食で学ぼうテーブルマナー

3年生が洋食をコースで体験



▲本格的なコースでマナーを学ぶ生徒たち

このうち、3年3組の生徒34人を対象に行われた25日の給食では、村給食センターの調理員らが前菜からデザートまでを順に給仕する中、生徒たちは先生にナイフの持ち方など聞いたりしながら、テーブルマナー学んでいました。

飯館中学校(只野正校長)では、生徒たちに洋食の基本的な作法を身に付けてもらおうと、3年生を対象に2月21日から25日の間、テーブルマナー給食を行いました。

給食を終えた生徒らは「ナイフ・フォークの扱いが難しく、緊張した。でもとても楽しかった」「食事中的ナイフとフォークの置き方など、初めて知ることがあった」と感想を話していました。

長年の活動に表彰状

揃って栄誉

11月11日、県の文化センターで行われた県更生保護大会で、多田宏さん（宮内）が法務大臣表彰を、川村ツヤ子さん（草野）が東北地方更生保護委員長表彰を、佐藤コウさん（宮内）が県保護観察所長表彰を受賞しました。



▲写真左から、川村ツヤ子さん、多田宏さん、荒二三子さん
※佐藤コウさんは、今回都合により写真掲載できませんでした。

これは、保護司・人権擁護委員・保護観察員としての長年の活動に對し贈られたもので、法務大臣表彰は菅野初雄さん（比叡）に続いて村では2人目となります。

また、昨年5月には荒二三子さん（飯樋町）が相馬・原町地方で2人目となる全国更生保護女性連盟会長表彰を受けています。荒さんは「これからもボランティアは人のためではなく自分のためと思つて頑張りたい」と表彰を受けての感想を話していました。

相馬農業高校飯館分校（飯野信也分校長）と同校生徒会（菅野雅幸会長）では、2月25日、特老いたてホームに、テーブルタイプの電気ごたつ3脚を寄付しました。

これは、生徒たちが学校で飲む缶ジュースの空き缶をリサイクルし、村からのリサイクル資金を

飯館分校からお年寄りに暖かい贈り物 こたつでアットホームな雰囲気

寄付されたこたつに入るお年寄りと飯野校長（写真右奥）と菅野会長（写真左奥）▶



使つて寄付したものです。寄付したこたつは、通常のものと比べ脚が長くなつており、車椅子のお年寄りもそのままこたつ

に入ることができるようになっています。

この日、ホームを訪れた飯野校長と菅野会長は、一足先に届いたこたつに入るお年寄りたちを見ながら「お年寄りの健康のために少しでも役立ってほしいと思う」と寄付したこたつについて話していました。